

1. 開催日時：令和4年12月9日（金）午後6時～
2. 開催場所：対面及びテレビ会議ツール「ZOOM」によるWEB理事会
3. 出席者：8名 監事1名
4. 議長 代表理事 奈良磐雄
5. 議題

(1) 第1号議案

令和4年度事業

① デザインを通じて地域基盤の向上と地域産業の振興を推進する事業（公1）

● 京都デザイン賞2022について 田中実行委員長より報告

・パネル作品搬出

11月24日（木）～25日（金） 於：事務局

・収支報告（別紙参照）

収支終了後、協力各社へ報告書提出予定
了承された。

(2) 第2号議案

① デザインアドバイス

1. 株式会社くるちく様より依頼の件 田中担当理事より
不定期に依頼が入っており対応している

② デザイナーである会員の創作・研究・発表を行い、そのデザインの向上を図る事業（共1）

○ 会員展について 川口担当理事より

ギャラリーも下見し、内容詳細を検討中。

③ 会員相互の交流を目的とした事業（共2）

(ア) 交流会について デザイン賞2022での交流会

(イ) KDAサロン → 報告なし

(ウ) Designers Mini Café → 報告なし

(エ) 国際交流事業 → 報告なし

(オ) 他団体との交流事業 → 報告なし

④京都のデザイナーによるデザイン会議事業（共3）

本年度「京都デザイン会議」計画案 才門、木原実行委員より報告

コロナ禍が継続しており、規模は縮小して開催を予定。

「住」をテーマにする。「聴竹居“日本の住宅”の意味するもの」と題し「木造モダニズム建築の魁であり、近年重要文化財に指定され、新しく保存体制が整った「聴竹居」にスポットライトを当て、今後の住宅建築のゆくえを探る。

才門実行委員長に実施計画を年内に作成することを確認した。

（デザイン会議を予定する一か月前までに申請を承認される必要があるため
早急に事業案を提出する必要あり）

(3) 第3号議案

① 運営報告

(i) 企画・教育

(ii) 広報・交流

・「西陣呼称555年記念事業」内の「西陣 design グランプリ」

表彰式 日時：令和4年11月15日（火）午後5時～5時30分

場所：西陣織会館6階 BAR. 奈良理事長出席

(iii) 総務

(iv) 経理・会計

② 一般報告

・京都府中小企業団体中央会より「機関誌協同2022/11」の案内

・京都中央信用金庫より「京都アンプリチュード株式会社開業」の案内

京都新聞にも記事、広告が掲載されている。京都デザイン賞との関連も強いので、訪問を予定。

・京都商工会議所より「Kyo Business Review vol.768」「ビジネス情報便」

6. その他

・令和5年 年賀状→奈良理事長によるデザインで発送予定

理事はお世話になっている企業、人へ一筆したためて発送してほしい。必要枚数を事務局に連絡をするよう依頼。納品され次第、切手を含めて渡せるよう準備する。

メールでのご挨拶用データも準備するので事務局に申し出て欲しい。

・嵯峨芸術大学の 佐々木正子学長より、12月27日ブライトンホテルでの「異文化の文化交流会」へのお知らせがあり、奈良理事長、川口副理事長が出席する。

・奈良デザイン協会より、会員の大西先生が逝去された旨の連絡をいただいた。

以上をもって議事全部の審議および報告を終了したので、議長は午後 6 時 40 分に閉会を宣言し、WEB 理事会を終了した。上記の議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、理事長、出席理事、監事が記名押印する。

令和 4 年 12 月 10 日 議事録作成 奈良磐雄

代表理事 奈良 磐 雄

理事 老田徳廣

印

理事 永田みどり

印

理事 片倉文恵

印

理事 古川加津夫

印

理事 川口凱正

印

理事 堀口英人

印

理事 官能右泰

印

理事 松尾安浩

印

理事 木原三郎

印

理事 松原 出

印

理事 黒竹節人

印

理事 山岡敏和

印

理事 小林和行

印

理事 山本祐三

印

理事 才門博史

印

理事 吉川博史

印

理事 鈴木秀信

印

理事 住谷晃也

印

監事 久谷政樹

印

理事 田中 聡

印

監事 本郷公盛

印

京都デザイン賞2022収支報告(2022.12.3)

		支 出				支払済(2021)	支払済(2022)	未払い
協賛金	700,000	1	審査員謝金	5	30,000	150,000	150,000	
			審査員源泉	1	式	17,055	17055	
出品料	472,000	2	審査員交通費	1	式	72,000	129,000	
		3	審査員昼食・嗜好費	1	式	27,987	40,552	
交流会	224,000	4	通信運搬費	1	式	13,750	5,158	報告書郵送費8,000
		5	消耗費(消毒関係含む)	1	式	2,310	0	
審査員源泉預かり	17,055	6	制作費					
			イメージデザイン(応募要項など)	1	式	77,000		(田中氏)
雑収入	1,500		作品集レイアウト、WEB管理、プロジェクト作品編集					
			WEB関連一式	1	式	132,000		(古川氏)
			大賞トロフィー	1	式	33,000	38500	
			賞状作成(印刷)	1	式	9,020	9120	
			賞状レイアウト	1	式	14,300	14300	
			印刷費					
			応募要項印刷	1	式	5,900	16,390	
			作品集(400部)	1	式	85,580	78001	
			各種案内・座席表・看板などプリント代	1	式	21,120	5100	
			賞状筆耕	1	式	7,458	7458	
		7	設営費					
			審査会場レイアウト			11,000	11000	
			作品展展示レイアウト			11,000	11000	
			撮影(審査作品)			5,000	5000	
			アルバイト	1	名	3,000	6000	
		8	雑費					
			スタッフ交通費他	1	式	33,799	34000	
			振込手数料他	1	式	4,480	5164	振込料2,000
		9	事務局費	1	式			
		10	交流会(会場費込)	1	式	305,000	247500	
		11	予備費	1	式			
小 計	1,414,555		小 計			1,041,759	830,298	
						372,796	584,257	

令和4年度 第41回京都デザイン会議

企 画 書

テ ー マ：聴竹居 “日本の住宅”の意味するもの

場 所：重要文化財 聴竹居 京都府乙訓郡大山崎町字大山崎谷田 31

JR 京都線山崎駅より徒歩 15 分

開催時期：2023年2月中旬～3月上旬の土曜又は日曜日で申請中

概 要：聴竹居の見学とシンポジウム

京文化の「衣食住」を基本テーマとし、2019年2月22日開催の第39回京都デザイン会議をハイアットリージェンシー京都にて、京料理清和荘三代目主人竹中撤男様、味の素株式会社イノベーション研究所上席研究員であり農学博士の川崎寛也様、朝日焼十六世松林豊斎様の3名に集まって頂き、「生きること」と「デザイン」～食におけるデザインの居場所～というテーマで食に焦点を当ててシンポジウムを開催致しました。2020年2021年には衣を題材として、ファッションショー及びトークショーを京のきもの(和装)のカテゴリーから飛び出しファッションという世界に一石を投じる京都アパレルメーカーを代表するモダンアンテナとファッション論や服飾史という専門分野で活躍し京都精華大学で教鞭を取る蘆田裕史氏をお迎えしてファッションショー及びトークショーを企画しましたが、新型コロナウイルス感染症が世界に広がり、二年にまたがり延期せざるをえませんでした。

そのような中、新型コロナウイルス対策シンポジウムと題して2021年2月9日に視点を変えて、観光業、飲食業、ホテル業に携わる宿泊や飲食を始めとした色々な施設に対してどのような対策や設計(デザイン)をしていったら良いか、ウイルスの専門家(京都大学ウイルス・再生医科学研究所准教授 宮沢孝幸様)、旅行の専門家(チェルカトラベル 代表取締役社長井上ゆき子様)をお呼びして、「新型コロナウイルスの前とあと」というテーマで、これからのデザインの方向性を探りました。

今年度も新型コロナウイルスの感染が懸念される中で、多くの参加者を考えるファッションショーは、まだまだ開催するにはハードルが高いように思われます。

依って、今年度は規模を抑えながら、住のテーマを取り入れ、木造モダニズム建築の魁であり、近年重要文化財に指定され、新しく保存体制が整った聴竹居にスポットライトを当て、「聴竹居“日本の住宅”の意味するもの」と題して、今後の住宅建築のゆくえを探ってみようと思います。パネリストには、藤井厚二に縁のあり、聴竹居の現在の所有者でもある竹中工務店からパネリストをお呼びして、見学会とシンポジウムを開催しようと計画しております。

第40回京都デザイン会議 予算計画書

日時 令和5年2月中旬～3月上旬 10時～20時 会場 聴竹居

(収入の部)

項目	予算	備考
デザイン会議補助金	360,000	京都府デザイン会議、機関紙補助金
協賛広告費	450,000	50,000x3、30,000x5 10,000x15
参加費	20,000	20名×1,000円
	830,000	

(支出の部)

項目	予算	備考
会場費	100,000	
パネラー謝金及び交通費	50,000	竹中工務店 パネラー
音響設備費	50,000	マイク3本、PAアンプセット
記録冊子製作費	135,000	テープ起こし+制作代+印刷代
印刷原稿製作費	193,000	
印刷費	180,000	双林印刷、リーフレット、プログラム他
会議費	30,000	
通信費	4,000	宅配便、郵便等
事務経費	50,000	KDA事務経費
雑費	38,000	
	830,000	

2022.12.9

京都デザイン関連団体協議会 議長
 公益社団法人 京都デザイン協会 理事長
 奈良 磐雄
 第42回京都デザイン会議 実行委員会
 実行委員長 才門俊文

聽竹居

重要文化財

